

環境に配慮した取り組み

国際生物多様性の日の活動について

- NEXCO中日本の経営施策である「環境・持続可能社会への貢献」の取り組みの一環として、地域環境や生物多様性の保全に取り組んでいます。
- 5月22日（土）は、国連が定めた「国際生物多様性の日」です。
NEXCO中日本では、国際生物多様性の日に次の活動を行います。

[COP10活動]

- COP10の開催機運の盛り上げなどを目的として開催される、「国際生物多様性の日・COP10開催半年前記念行事」(主催:生物多様性条約第10回締約国会議支援実行委員会)に参加して、NEXCO中日本が行なっている生物多様性への取り組みなどを紹介します。
- 2010年5月22日(土)、23日(日)の10時～17時に、名古屋市東区 オアシス21「銀河の広場」で行ないます。
- 地域性苗木やハイウェイ堆肥などの展示も計画しています。

[植樹活動]

- 豊田JCT(愛知県豊田市鷺鴨町)において、豊田保全・サービスセンター近くの保育園児(家族同伴)の方々に参加していただき、「ハイウェイ緑の里プロジェクト」として、盛土のり面(斜面)に苗木の植樹を行います。
 - 参加者は約30名を予定しており、10時から植樹を行い11時頃に終了する計画です。
 - この活動は世界各地で植樹を行う「グリーンウェイブ2010」に登録しました。
(主唱:環境省、国土交通省、林野庁)
 - 豊田保全・サービスセンターと中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋(株)の関係者も参加いたします。
- 当社は今後も引き続き、自然環境に配慮した道路(エコロード)づくりを進めながら、COP10を応援いたします。

